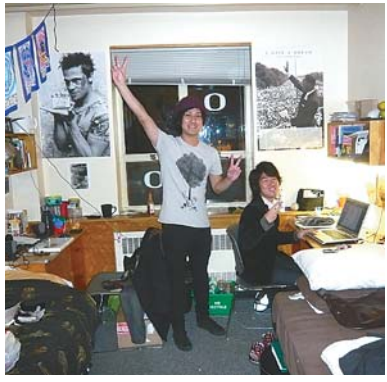


名古屋 悠 (経済4)

アメリカ・オレゴン大学

オレゴン大学の留学が学が人との出会いにあふら帰国して1カ月が経っていたものであったから、留学中に感じたこと、考えたことを生かしながら、日本での生活をスタートさせました。

留学の9カ月間は私にとって非常に濃厚なものでした。それは、私の留



大学の寮でルームメイトと一緒に名古屋さん(左)

各国留学生に囲まれ自分見つめた

っていまし 日本人留学生も多数在籍 した。現地の学 生との交流も 共有することで、彼らと の関係もまた親密になっ ていきました。 留学中は、主に大学の 正規授業を履修し、現地 の単位取得を目指しま した。私は経済学部なの で、マイクロマクロとい う基礎の科目から応用 まで、オレゴン大学は世 界中の大学と 提携をしてい

俞 昕晨 (文4)

イギリス・ブリストル大学

留学によって得られるものは、どの国でもどこの大学でもある程度同じだと思えます。大切な仲間、異文化に対する知識、語学力を得るとい

ようなものです。 私もイギリス留学を通じてこの3つを得られたと思えます。たぐさんの



クラスメイトと一緒に俞さん(前列右端)

思います。イギリスだから高いいいもあって非常に難しいものでした。週末以外は常に机に向かうことも少なくなく、最初のころは苦しい思いをしていました。しかし、この経験があったからこそ、ブリストル大学で得た最も大きいものは、レベルの近くを取れたのではないかと

高レベルの授業にきたえられた

思います。イギリスだから高いいいもあって非常に難しいものでした。週末以外は常に机に向かうことも少なくなく、最初のころは苦しい思いをしていました。しかし、この経験があったからこそ、ブリストル大学で得た最も大きいものは、レベルの近くを取れたのではないかと



「素晴らしい思い出をありがとう」

長期交換留学生体験記

「たぐさんの出会いがあった」「何ものにも代えがたい財産になった」。アメリカ、イギリス、中国、ドイツ、……2007年度長期交換留学生4人からの体験記をお届けしよう。

翁 娟珍 (経済4)

中国・上海大学

8歳で中国福建省から「書き」が苦手、授業家族と共に来日以来、日 本で暮らしています。家 新聞を読むのが困難でし での会話は中国語です。 「書き」に関しては、本 本来、中国語の簡体字と 日本語の繁体字とで混乱 した。 最初のころは、「読み」

苦手だった「読み」「書き」を克服

してしまい、 文章を書く際 によく間違ひ をしてしまし た。けれども 毎日、日記や 作文を書いた り、それを週 に一度、先生 に見てもらっ たりしたこと で、漢字もあ ぎるようになりまし た。 また、会話の際に、中国 の正式な発音、例えば h がつくピンインは 舌を巻かなければならな いといった最も基本的な 発音を、以前はあまり気 が、学校で開かれた中国 語コンテストなどに参加 したことで、きれいな中 国語を話せるようになれ ました。 時に思考する速度が以前 とは違って、すぐに出て くるようになり、使う文 法や語彙もかなり増えた と思います。 また、そういった言葉 の応用だけでなく、ほ かの興味のある授業にも 参加しました。 授業にはさまざまな内容 があり、例えば中国の祝 日の由来とか、その祝 意で「中国」を知る ことができました。



西安で友人と。右から2人目が翁さん

奥田 真結子 (文4)

ドイツ・マルティンルター大学ハレ・ヴィッテンベルク

1年ぶりに日本に帰っ して1年間は、とても密 度濃い期間であり、ま すると、当然ながら、「留 学はどうだった?」と尋 ねられます。その質問に 対しては、いつも自分に 対しては、いつも自分に 対しては、いつも自分に

心の余裕「重視するお国柄に学ぶ

です。 では、私が 得たものとは 一体何だった のでしょう か。それら は、おそろしく、目 に見えるもの ではないと思 います。単に 言葉能力だけ ではない、私 ます。みなさんは、休日 感じているのですが、こ れはドイツ人が「便利 さ」よりも「余裕」を重 視しているからではない かと感じました。この価 値観は一部分にすぎませ んが、その結果、ドイツ 人には「心の余裕」があ るように思えました。 このように、留学しな ければ考えもしなかった ことは、私にあっては、今 ても好きです。



ドレスデンのオペラハウス前 で。右端が奥田さん